

病院を受診された患者さまへ

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

2025 年 5 月 2 日作成（第 3 版）

研究課題名 (研究番号)	沖縄県の口腔癌・咽頭癌における HPV 感染、ポリ ADP リボース活性と 予後との関連について
当院の研究責任者 (所属)	金城貴夫（琉球大学医学保健学科 形態病理学分野 教授）
他の研究機関および 各機関の研究代表者	該当なし
本研究の目的	本研究では、沖縄県の口腔癌・咽頭癌症例の HPV 感染と予後を調べ、酸化 ストレス等を検討します。これらの検討により HPV が感染した口腔 癌・咽頭癌の予後良好のメカニズムを明らかにしたいと考えています。本 研究は、新たな治療法の開発にもつながる可能性があり、臨床的に有用な 発見となる事が期待されます。
研究実施期間	研究機関の長の許可日 ～ 2029 年 3 月 31 日
調査データ(該当期間)	1986 年 1 月～2028 年 12 月の期間の情報
研究の方法 (利用する試料・情報等)	●対象となる患者さま 昭和 61 年 (1986)から令和 9 年 (2027)までの 42 年間に琉球大学病院にて 検査・手術を受けた口腔癌・咽頭癌症例で病理組織学的に扁平上皮癌と診 断されている方。 ●利用する試料・情報 病理組織標本 ①基本情報：生年月、性別、合併症、過去の手術歴、現在の内服薬、喫煙 歴、飲酒歴、血液検査など ②疾患情報：診断名、Stage、TNM 分類、病理組織型、標的病変、手術内 容、化学療法の内容(薬剤、投与量、投与期間)、治療の効果、予後
試料・情報の二次利用	この研究で用いた試料・情報を二次利用（他の研究で使用）する可能性が あります。その場合は、再度、倫理委員会へ申請し研究機関の長の許可を 得ます。
個人情報の取り扱い	研究により得られた患者様の情報を扱う際は、個人情報とは関係のない 符号又は番号を付けて匿名化します。この匿名化された情報は、琉球大学

	医学部保健学科形態病理学分野内で管理します。匿名化された情報と患者様の対応表は、琉球大学医学部保健学科形態病理学分野内の施錠できる場所で管理します（管理責任者：金城貴夫）。論文作成時、また学会発表時には個人が特定できる情報は一切用いることはありません。
本研究の資金源 （利益相反）	本研究は臨床病態医学研究所からの受託研究費により行われます。 本研究は琉球大学利益相反審議部会の利益相反手続きに従い、必要事項を申告し、その審議と承認を得るものとします。
お問い合わせ先	研究対象者の方は本研究への参加を拒否する事が出来ます。研究参加を拒否した場合でもその後の診療において如何なる不利益も生じません。本研究に関するお問い合わせや研究参加拒否の通知は下記にお願い致します。 琉球大学医学部保健学科形態病理学分野 〒901-2720 沖縄県宜野湾市喜友名 1076 番地 電話：098-894-5419 Mail: kinjotko@cs.u-ryukyu.ac.jp 担当者：金城 貴夫
備考	特になし